

世界各国のワインコルク栓の推定年間使用量(2003年) Wine cork world market estimation

		ワインコルク全体 (天然コルクのほか、 圧搾コルク、合成 コルクなどを含む) の数量 Total Cork for wine, including natural cork, natural cork based, and synthetic	うち、 1+1コルク、圧搾コル ク、アルテックなど天 然コルクベースのテ クニカルコルク Natural Cork Based products, such as 1+1, Twin Top, Aglo, Colmated, Altec,,,	うち、 合成コルク(プラス チック素材のもの) Synthetic Cork, estimated	(参考) PPキャップ、ステル ヴァン、その他金属 キャップ (調査中) Screw caps, such as Stelvin, PP cap, etc. on reserch	(参考) シャンパンコルク Champagne cork
世界全体	World	13,590,000,000	4,240,000,000	1,550,000,000	?	1,355,000,000
アメリカ	U.S.A.	1,500,000,000	250,000,000	220,000,000	?	80,000,000
オーストラリア	Australia	950,000,000	450,000,000	230,000,000	?	50,000,000
ニュージーランド	New Zealand	300,000,000	?	10,000,000	?	≒0
チリ	Chili	500,000,000	?	?	?	≒0
アルゼンチン	Argentina	450,000,000	250,000,000	?	?	≒0
南アフリカ	South Africa	350,000,000	?	55,000,000	?	≒0
その他	Canada, et.al	100,000,000	?	?	?	≒0
新世界トータル	New World Total	4,150,000,000	950,000,000	750,000,000	?	130,000,000
フランス	France	3,500,000,000	1,800,000,000	?	?	600,000,000
イタリア	Italy	2,500,000,000	1,300,000,000	?	?	150,000,000
スペイン	Spain	800,000,000	?	?	?	150,000,000
ポルトガル	Portugal	300,000,000	100,000,000	?	?	20,000,000
ドイツ	Germany	900,000,000	?	?	?	≒0
オーストリア	Austria	250,000,000	90,000,000	?	?	35,000,000
スイス	Swiss	100,000,000	?	?	?	≒0
旧ソビエト圏	Russia and former USSR	350,000,000	?	?	?	200,000,000
その他	Other Europes	700,000,000	?	?	?	70,000,000
旧世界トータル	Old World All	9,400,000,000	3,290,000,000	800,000,000	?	1,225,000,000
日本	Japan	15,000,000	?	200,000	?	≒0
中国その他	Asia, others	25,000,000	?	?	?	≒0

(参考資料) ワインのコルク、キャップ、栓に関して

大分類	概要、課題	中分類	概要、課題	メーカー名	全世界の推定消費量
天然コルクと天然コルクの粒を加工して作られるコルク <i>/natural cork and cork based products</i>	<ul style="list-style-type: none"> ●コルク樅(Quercus suber L.)の樹皮からできるもの。 ●最大の難点は 2-4-6TCA (トリクロロアニソール。ワインのフレーバーに致命的なダメージを与える)で、圧搾コルクやコルクテックなどに加工された場合でも潜在リスクは同じ。 ●続く問題点は、価格、量、品質などの面で、天然資源ゆえ安定供給が難しい点。 	天然コルク <i>/natural cork</i>	TCA 対策は進んできたが完全にはならない。よい品質のものは入手しにくい。フランスの有名グランシャトーが使用するものは邦貨にして@70-80 円(!)クラス。	ポルトガルの Amorim & Irmaos 社が世界の過半のシェア。以下、ポルトガル、スペイン、イタリアなどに数十社。	80-85 億個
		1+1, Twin Top, Doubledisk	圧搾コルクのボディーの両端に天然コルクディスクを貼り合わせたもの。	1+1 は Cork Supply 社の、Twin Top は Amorim & Irmaos 社の、商品名。	5 億個程度
		コルクテック、コルクメート <i>/coltec, colmated</i>	グレードの低い天然コルクの表面にごく微細なコルク粒を接着し、穴を埋めたもの。開けたとき白っぽいコルクに見えるもので、特にフランスワインに多い。接着剤の安全性が課題。	Sabate 社、Cork Supply 社など多数。	15 億個(6 割がフランス)
		圧搾コルク、テクニカルコルク <i>/agglomerated or technical cork</i>	圧搾コルクとは、コルク粒(または、加えて合成充填剤も)を接着剤で固めたもの。一般的に、高アルコールの耐性、接着剤など化学物質の安全性・安定性が課題。日本独自の問題として熱充填適性もある。日本でも輸入・使用されている「アルテック」はコルク粒子にポリマーを混合して成型したもの。	圧搾コルクは世界中で多くの会社が生産。「アルテック」は Sabate 社の商品名。永柳工業は PET フィルムで圧搾コルクを全面カバーしたもの、内山工業は TCA を除去した圧搾コルクを、それぞれ商品化している。	25-30 億個
		シャンパンコルク <i>/Champagne cork</i>	圧搾コルクボディーの片側に天然コルクディスクを 2 枚貼り合わせたもの。ガス抜け防止のため 2 枚のディスクを使用。(圧搾のみのものもある) 外径は通常 30.5。	ドイツ・オーリンガー社、ポルトガル・ECI 社、スペイン・ダルナカジェッタ社など。	15 億個弱
		傘つきコルク <i>/bartop cork</i>	シェリー、ポートなどの酒精強化ワインに使用される。(ウイスキーやブランデー、日本では清酒や焼酎にも)	ポルトガル、スペインなどで生産。コルクを輸入して、日本でも加工される。	6-8 億個(ワイン以外含む)
合成コルク <i>/synthetic cork, plastic cork</i>	<ul style="list-style-type: none"> ●TCA 対応と品質安定が売り。90 年代後半から新世界に、21 世紀にはいってヨーロッパでも急激に広がり始める。 ●抜栓力、微量化学物質の安全性などが課題。 	押し出し成型 <i>/co-extrusion</i>	押し出し成型は、樹脂を連続的に押し出して所定寸法にカットする方法。2 層構造と単層構造のものがある。	ノマコルク社(シェア 1 位) 喜多産業が窓口 Nukork 社(シェア 4 位) Neocork 社、Vision 社、以下数社	15 億個 (new world で 7-8 億個、 europe で 7-8 億個)
		射出成型 <i>/injection molding</i>	1 個 1 個を金型内で成型する方法。体積があるので、内部の密度を一定にさせる技術が難しい。設備が単純なので多くの参入者あり。	Supremecorq 社(シェア 2 位) Integra-ASA 社(シェア 3 位) Tage, Betacorque, Starkork, 以下数十社	
		PP キャップ /pilfer proof, screw, etc.	合成コルクと同様、今後増加すると思われる。日本ではコンビニなどで販売される低価格ワインで一般的。	多くの金属キャップ製造会社が生産。	
金属キャップ <i>/metal closure, screw cap</i>	<ul style="list-style-type: none"> ●「金属キャップで十分」、「品質的にベター」、「コストが安い」という考え。 ●一方「コルクでないワインは No!」という考え。 	Stelvin Stelcap	Stelvin は、ニュージーランドなどで急速に伸びている。Stelcap は 30 年来日本で使用されているが、金属部がびんに残るので使用されなくなってきている。	Stelvin (商品名)はキャッピング方法とライナー(PVDC ラミネート)による密封性がウリ。(仏) Pechiney 社、および豪州では ACI が生産。	3-5 億個
		その他 口金など	広口キャップなども使用されている	---	
その他			---	---	---